

おかやまプレーパーク News

12月号



開催日：水～日曜 10時～16時（月・火は休み）

場所：国際児童年記念公園こどもの森（岡山市北区学南町3-6-1）

HP= <http://www.kodomo-npo.jp/playpark/>

FB = <https://www.facebook.com/okayama.playpark>

おかやまプレーパークは、岡山市から公園の一角を借りて、子どもが主役の遊び場（プレーパーク）を開催しています。



クリスマスの オーナメント作り

12月3日(水)～

毛糸やフェルトを使って、随時、作れます。



夜のクリスマス会

12月21日(日)夜6時～7時

歌あり、ダンスあり(?)の企画。
みんなで楽しもう!

- ★スクリーンを使った絵本の読み聞かせ
- ★赤いサンタの帽子で点灯式!

※5時半から受付を開始します。
暖かい服装で来てね♪

乳幼児と家族の
外遊び

森であそぼ!

毎週木曜日 11時ごろから

(12/4はお休みです)

11日 落ち葉であそぼう

絵本の読み聞かせ「おちぼがおどる」 作いとうひろし (ポプラ社)

18日 あったかハウスであそぼう

25日 クリスマスを楽しもう



12月のお休み

4日(木) 出張のため

7日(日) 13:00～運営委員会のため

26日(金)～1月6日(火)

年末年始のお休み



外遊びと舞台芸術鑑賞をとした子育て支援事業を行っています。

屋外型交流サロン(月2回)、小学生の集いの場(月1回)、舞台芸術鑑賞会への招待と集いの場など。

詳しくは、プレーパークスタッフにお声かけください。

★・★・★・★ 大切にしたい子どもの外遊び プレーリーダー 松田秀太郎 ★・★・★・★

みんなでつくる遊び場

季節が深まり、紅葉、落葉の素晴らしさに感嘆します。もみじの樹は、黄色から紅色までの濃淡が調和となり、見上げた時の美しさにつながるんだと教えてくれます。紅葉は子どもの外遊びと共通点があります。子どもには、ひとりひとり、個性があって、年齢や性別に関係なく、やってみたいことをそれぞれ選んで遊ぶ。そんなみんなが、何となく、ひとつの遊び場の雰囲気となります。

プレーパークの雰囲気は、紅葉と同じ、ひとりひとりの遊びが深まってつくれるんだということです。



滑り台の上から声が聞こえます。「みて!」「ママみて～!」4歳位の男の子での声でした。少し離れた所でおしゃべりをしていたお母さんが振り返りました。「すごいね、自分でのぼったんだね。」この、お母さんの反応で、更にすごく嬉しそうな表情に見えます。滑り台の上の手すりには、顔ほどの大きさの丸い穴があります。そこから顔をのぞかせる子どもが毎日、何人もいます。男の子も、滑り台の上から見た景色は、格別だったと思います。子どもたちがそれぞれ遊ぶ。何となく、群れて遊び場の雰囲気になる。大切にしたい思いを込めて、みんなでつくる遊び場と看板に書きました。



主催：特定非営利活動法人岡山市子どもセンター

〒701-0144 岡山市北区久米 348

Tel 086-242-1810 (月～金、10～17時)

Fax 086-242-1830

E-mail=kodomo-npo@mx91.tiki.ne.jp

URL=<http://www.kodomo-npo.jp/>

FB=<https://www.facebook.com/kodomonpo.okayama>

後援：岡山市教育委員会

おかやまフリースペース 11月の様子

全国一斉開催 11/15～24

「基地づくり」

土日になると小学生がやって来て、ロープや布を使って、基地をつくっています。ロープの扱いはかなり上手いのです。しっかりと結んで、ほどけないようにその都度確認しています。

大したものです！

友だち同士、声を掛け合って、引っ張ったり、緩めたりして、完成させていきます。ある時、彼らが作った基地に、「使わせてね」と大人の声。子どもたち「ノー」とは言いません。かなりの時間、他の子どもと大人が使っていました。

「…俺らが作った、俺らの基地なのに…」とそっとつぶやいてはいましたが、自分たちが遊べるその時をじっと待っていました。



まずは、木に登ることから始まる。そして、ロープをかける。



木工作

話しあいをして、作るものが決まった。どこに釘を打つのか、どの釘を使うのか一番いいか…色々話し合っで決めて、やってみる。何物にも代えられない至福のひとつ。



「遊び場の工夫 ～手作りおもちゃ」

秋はどんぐりの季節。

どんぐりと言えば、やじろべー、どんぐりごま、どんぐり人形…。そういった工作の材料としてのどんぐりも面白いけど、クヌギの実など、丸いタイプのもは、転がすだけでも楽しくなる。転がして、あっちに行ったりこっちに来たり。

転がる様子を見て楽しむのは乳幼児。

小学生は、もっと複雑なコースが作りたくなります。これは、溝のある細長い木材を使った、スタッフの手作りです。

11月9日(日)西大寺百花プラザ

雨のため、室内に移動しての開催。魔法のボールづくりは子どもにも大人にも大人気。扱いやすいお気に入りのボールができました！基地を作り、魔法のボールやロープを使って遊びの世界が広がりました。



楽しくおしゃべりしながら、簡単なアンケートに答えてくれた小学生たち。



【緑の遊び場(ESD)プロジェクト】

11月12日(水)平田東公園

暖かい一日。遊びに来た人と人がつながって、アットホームな雰囲気が心地よい遊び場となりました。

